

抗議文

2022年4月13日

駐日アメリカ合衆国大使

ラーム・エマニュエル 閣下

長崎県時津町長 吉田 義徳



時津町議會議長 山脇 博



貴国が昨年6月と9月に臨界前核実験を実施したことが報道により明らかになりました。

「核兵器のない世界」の実現を目指す気運が国際社会で一層高まっている中で、貴国が実施した核実験は、唯一の被爆国である私たちをはじめ、核兵器廃絶を願う世界の人々の期待を大きく裏切る行為であり、絶対に容認することはできません。

私たち時津町民は、「核兵器廃絶平和の町宣言」を行うとともに、「時津町核兵器廃絶平和推進の基本に関する条例」を制定し、全町民の意思として、世界の恒久平和と核兵器廃絶を強く願い、その実現を目指しています。

ここに、時津町民を代表して、貴国に対し、厳重に抗議するとともに、今後あらゆる核実験を中止し、「核兵器のない世界」の実現のために主導的役割を果たすよう強く求めます。

貴国大統領ジョー・バイデン閣下あての抗議文を同封いたしますが、速やかに本国へ伝達されるようお願ひいたします。